

## 福岡市 緑のコーディネーター

### 公共空間を創造・保全する担い手育成の取り組み



#### 対話と実践を組み入れた人材育成プログラム

公園緑地の計画・設計をはじめ、都市計画・まちづくり・景観調査などを主業務とする当社は、緑化に関する専門的知識・技術、ワークショップをとおして住民の意見収集・合意形成を図る計画策定の実績、NPO活動や地域の実情について豊富な情報を有していることから、実施した業務と考えています。

この業務は、福岡市の将来像である「自由かつ達で人輝く自治都市・福岡をめざして」における市民公益活動の推進、すなわち「新しい公共」を創り育てるという視点から、福岡市における緑化推進の施策に、人材育成の体验型講座を組み入れたものであり、ボランティア意識の高い市民を発掘し、市民活動を支援していくことにつながります。講座修了者は一定の条件を満たすことで福岡市長から認定書が渡され、市とのパートナーシップの元、緑のコーディネーターとして主体的・能動的に活動していきます。

## 緑のコーディネーター制度の背景

福岡市は「自由かつ達で人輝く自治都市・福岡をめざして～九州、そしてアジアの中で～」の機軸のもと「風格ある 緑豊かな 環境共生都市」を目指して、市民・企業と行政が手を携えて、福岡の伝統・歴史を支えていく「緑」を守り育んでいます。その中で、自然環境の保全や都市緑化によるまちづくりが各地で進められており、市民の手による花と緑のまちづくりは、美しく魅力ある都市づくりの大きな原動力となっています。



市民による花と緑のまちづくりの盛り上がりに合わせて、それらの活動を支えるボランティアや地域の活動が年々活発化しています。しかし、活動を主催する人からは「活動に参加したい人の情報が得にくい」「活動に必要な専門的知識や技術を持つ人材が不足している」といった、活動をする人材、や活動への支援のシステムの問題が指摘されています。また、まちづくりへの参加の意欲のある人からは、「知識や技術を活かす活動の場がない」とする意見も見られます。

こうした状況を踏まえ、行政と市民の共働による花と緑のまちづくりを広く普及していくために、緑化と活動運営のノウハウ及びやる気を持った“緑のコーディネーター”を認定する制度が発足しました。

### 地域(各種団体・個人)

教育機関 民間企業等

- ・町内会の美化活動で花づくりを指導してほしい
- ・町内会花壇の土づくりを指導してほしい
- ・公民館で実施する園芸教室の講師を捜している
- ・小学校のビオトープづくりを指導してほしい
- ・油山で秋の花を観察したくてガイドを探している

### 志のある人

- ・自分の技術・知識を活かして緑化活動をしたい
- ・緑化活動をしたいが場所がない
- ・いきなり行って怪しまれないか不安

### 課題

- 活動に参加したい人の情報が得にくい
- 活動に必要な専門的知識や技術を持つ人材が不足している
- 知識や技術を活かす活動の場がない

“緑のコーディネーター”養成の必要性

## 緑のコーディネーターの役割

### 役割

### 緑のコーディネーター

#### 【緑化技術の指導】

- 緑に関する保護・保全・創出技術
- 緑に関する計画・制度・事業

#### 【緑化活動組織の運営指導】

- 市民活動組織制度・事業
- 市民活動組織設立運営
- 活動イベント・プログラム企画・進行
- 市民活動組織・人材連携

### 活動の場

### 地域(各種団体・個人)

教育機関 民間企業等

依頼

派遣

自主的  
活動

緑のコーディネーターには自主的な活動はもちろん、地域や教育機関などからの依頼に応じて「緑化技術の指導」や「緑化活動組織の運営指導」といった役割が求められます。市民の緑化活動への指導、支援を行う緑のコーディネーターに求められる姿勢は以下のようにまとめられます。

#### ①ボランティア精神を持ち、仲間といっしょに継続的に取り組む

緑のコーディネーターには、自らがボランティア精神に富み、都市や身近な環境について緑化に取り組もうとする市民が、一定の期間にわたり特定の場所やテーマ、ある程度の仲間を持った、団体、グループ等にかかりわり総合的なまちづくりに取り組んでいく姿勢が求められます。

#### ②花と緑のまちづくりに対する关心、理解を高め、取り組みを充実させる

緑のコーディネーターは、地域、グループとの緑化を通した行動により、市民の花と緑に対する关心、理解を高めるとともに、地域やテーマに沿って活動する緑化の取り組みを充実・育成していく活動を担っていくことが求められます。

#### ③自ら学ぶ意識を持ち、講習、実践により自己を研鑽する意識を持つ

緑のコーディネーターの活動分野は多岐にわたり、講座終了後も常に学ぶ意識を持ち、講習へ積極的に参加し、学んだ知識を実践することで自分のものとする、自己研鑽に励む意識が求められます。

## 緑のコーディネーターの定義

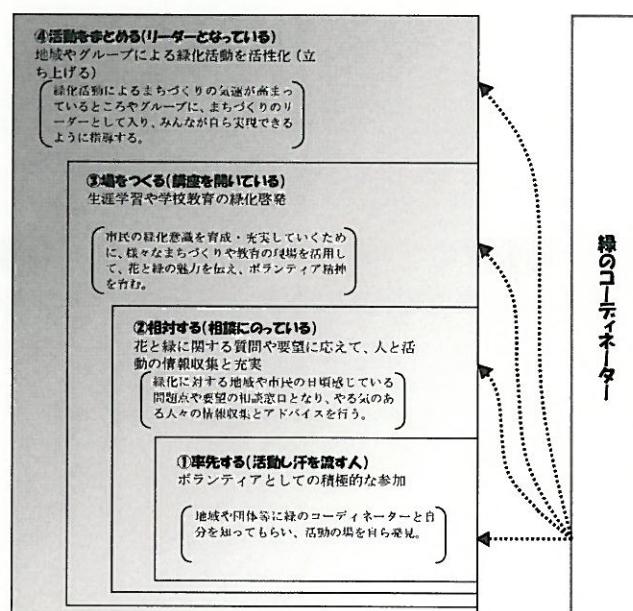
花と緑は、自然と共生する持続可能な都市環境の維持、形成及び文化的で生きがいのあるまちづくりにとって必要不可欠な要素です。花と緑のあるまちづくりは、行政と市民の協働のもと、里山・農地の保全・育成、街路樹や花壇の整備を図るとともに、それらの継続的な維持管理が求められます。このような花と緑の保全・整備、維持管理といった一連の取り組みを継続的に続けていくために、緑化に対する高い市民意識の醸成とそれを実行していく市民活動が求められます。

緑のコーディネーターは、花と緑のあるまちづくりを自らが実践するとともに市民の花と緑に関する指導、支援、意識啓発を積極的に行い、責任ある緑化活動をひとつでも多く創造、育成していく役割を担います。そこで、緑のコーディネーターを以下のように定義しています。

### “緑のコーディネーター”とは、

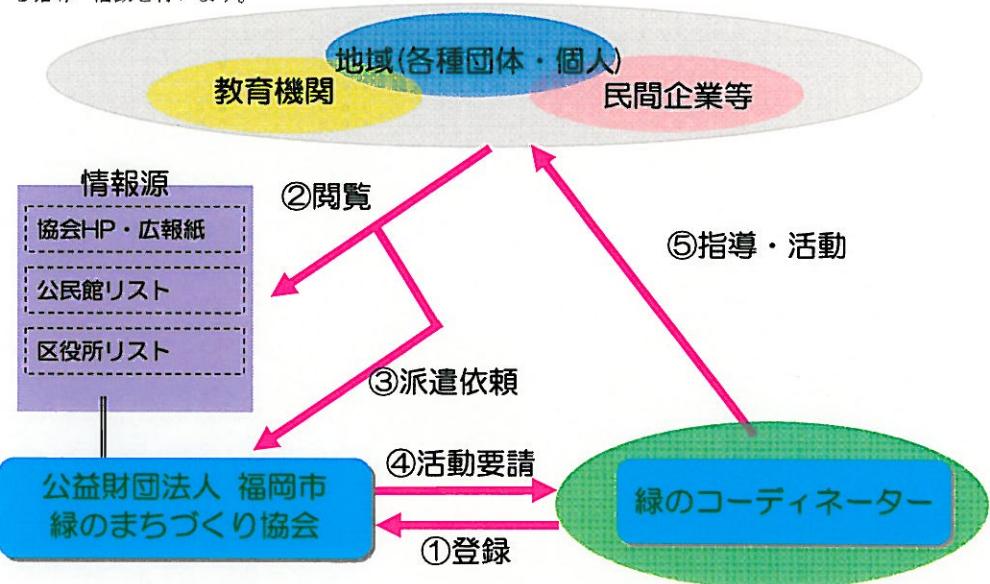
花と緑に関する知識・技術を有し、市民（個人・団体・企業等）による緑化活動への指導・支援、意識啓発に仲間と一緒に取り組める人材

緑のコーディネーターは、花と緑に関する市民活動、イベントや講座の企画・運営を行い、リーダーとして活動をまとめ役割を担ったり、先生・講師といった立場で緑化啓発の場を設けたり、緑に関する相談窓口として情報提供やアドバイスをするなど、さまざまな役割が求められます。さらに、ボランティアとして率先して汗を流し、仲間と一緒に活動をおこなうことが緑のコーディネーターの前提となり、その場の状況に応じて、花と緑のまちづくりがスムーズに、より広がりを持ったものになるよう、市民のニーズに応える役割を担っています。



## 活動展開のしくみ

認定された緑のコーディネーターは、福岡市から委託業務を担う公益財団福岡市緑のまちづくり協会に登録され、そのリストは協会ホームページや広報紙などで自由に閲覧ができます。緑のまちづくりを推進しようとする地域や教育機関などは、その登録リストから自分たちが望む人材を選び、その派遣を協会に依頼し、協会から緑のコーディネーターへ活動要請を行い、緑のコーディネーターによる指導・活動を行います。



## 資格の認定方法

全10回の講座への出席を果たすことで認定審査への応募資格を得た後、活動計画書と小論文の提出、認定審査（小論文・面接等）を経て、市長の認定を受け、緑のコーディネーターとして登録されます。なお、本資格には更新制度を設けています。2年毎に緑のコーディネーターとしての、活動実績を自己申告してもらい、その活動が継続的に行われていることを確認・チェックし、再認定を行っています。



## 緑のコーディネーター養成講座の流れ

<b>導入</b>	1.都市緑化における市民の役割
	2.活動の現場ウォッチング
<b>技術編</b>	3.緑の役割と市民活動
	4.花と緑のあるまちづくり活動の現状
	5.継続的な活動に向けて
<b>実践編</b>	6.市民緑化活動コーディネート企画①
	7.市民緑化活動コーディネート企画②
	8.市民緑化活動コーディネート実践
<b>内省編</b>	9.実践の振り返り
	10.養成講座総括

緑のコーディネーター養成講座は、全 10 回の講座で構成し、大きく以下にかかげる 4つの項目について、緑化活動に必要な知識や技術を学び、習得していきます。

- ・花と緑に関する緑化の知識・技術
- ・組織づくり、活動運営のあり方
- ・研修、講座の運営の心得
- ・仲間づくり、コミュニケーションの手法

講座は、硬くなりがちな研修を楽しくやりがいのあるものとしていくため、ワークショップを中心とした運営と、テーマに即した専門化及び実践経験豊富なこれまでの講座修了者である緑のコーディネーターを招き、独創性と先進性のあるものとしています。特に、6回目以降の受講者による自主企画・運営プログラムは、自ら考え行動していく市民活動ボランティアの真髄を知り、学ぶ機会として貴重な現場を提供しています。ここでの経験が市民活動の意義と内容を体感するポイントとなっています。

### 導入編

1. 都市緑化における市民の役割
2. 活動の現場ウォッチング



### 技術編

3. 緑の役割と市民活動
4. 花と緑のあるまちづくり活動の現状
5. 継続的な活動に向けて

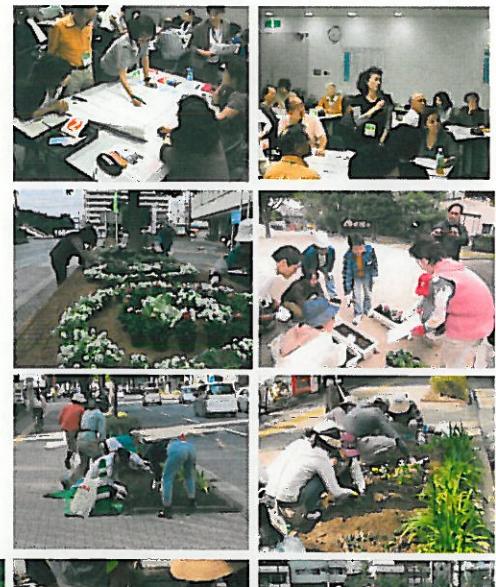
各講座のテーマに精通する活動実践の専門家と、講座から生まれた緑のコーディネーターからの知識習得をもとに、多方面からさまざまな技術や情報を伝え合い、緑のコーディネーターの役割、やりがいを高めています。



### 実践編

6. 市民緑化活動コーディネート企画①
7. 市民緑化活動コーディネート企画②
8. 市民緑化活動コーディネート実践

受講者が希望する緑化活動をグループで出し合いで、活動場所を絞り込み、実践プログラムの企画書を作り、実践していきます。企画から実践まで全てをグループで調整していくことで、緑化活動に必要なコミュニケーション、役割分担など、緑のコーディネーターの意義を体感するプログラムとなっています。



### 内省編

9. 実践の振り返り
10. 養成講座総括

各グループが自力で運営し、結果を出したプログラムの成果報告を行うことで、グループ活動や個人の動きなど、土掘りから課題や良かった点を確認して、実際のコーディネート活動につなげていける知識と技術を整理します。



## 認定を受けた緑のコーディネーターは・・・

### 花と緑の教室～東区若宮公民館～

場 所：東区若宮公民館

内 容：東区若宮公民館の要請に応えて、「花と緑の教室」に出向き、秋まきパンジー・ビオラの苗作り指導を行いました。



### こころを癒すガーデニング講座～舞鶴フラワーボランティア～

場 所：舞鶴校区

内 容：舞鶴校区の要請に応え、緑や花を学校や地域に広める園芸のやり方や楽しさを伝えました。



### 緑化月間イベント

場 所：福岡市役所前

内 容：福岡市が主催する緑化月間のイベントに、緑のコーディネーター各自の活動分野を活かした出店・活動報告を行いました。



### 緑のコーディネーター意見交換会

場 所：あいれふ福岡

内 容：緑のコーディネーター同士の情報交換を行い、各自の活動の広がりやつながりを深め、今後の活動を充実したものとするため、年に1回、「意見交換会」を開催しました。ポスターセッションやグループワークを行い、現在、緑のコーディネーターとしてどんな活動をしているか、さらなる活動の充実に向けて何が必要かなど、熱心な意見交換を行いました。



## 今後への期待

平成16年度から始まった緑のコーディネーター養成講座は、4期が終了しました。現在137名が市から緑のコーディネーターの認定を受け、さまざまな活動を展開しています。今後、緑化月間のイベントやグリッピーキャンペーンなど市が主催する事業の企画・運営を、緑のコーディネーター同士のつながりや、コーディネーターを介したネットワークなどを活用して、市民と行政が共働で行うなど発展していくことが望まれます。

市民が自ら考え、自ら行動する自主的な市民同士がネットワークをつくり、それぞれの活動を広げ、多くの人を巻き込んだ活動展開がなされることが望れます。このように緑化推進の活動をきっかけに、人と人をつなぐ社会関係づくりが広がり、地域コミュニティの再生が図られ、市全体の景観向上・公共空間の保全活動と、その担い手、安心・安全なまちづくりへつながることを期待します。